

~TANKYU~

谷地南部小学校
校内研究だより
2022. 10. 31
No.25 文責 荒木秀

学びのオーナーシップ②

先生方のアンケート（「行動の記録」）が集まるまでのつなぎです。（6人の先生方ありがとうございます。今「一人に何個ぐらい◎をつけるか」の結果が拮抗していていい感じなんです。ぜひ、まだの先生方ご協力ください。裏面に、再度QRコードを載せておきます。）

前回 21 号でも、オーナーシップについて書きました。私は、このオーナーシップを「自分で判断（決定）し実行する力」と捉えています。つまり、人に言われてするのではなく、自分で考えて動くということです。主権者教育にもつながるのかなと勝手に考えています。

本当は、人に言われて動いた方が楽なんだと思います。だって、責任を負わなくていいですもんね。失敗すれば、指示を出した人（オーナー）のせいにしてしまえばいいし。でも、本当にこれで、これからの予測困難な時代を乗り越えていけるでしょうか？

私はこのことを考えるときに、東日本大震災の石巻市立大川小学校のことを思い出します。指示を出している人間だって、間違うかもしれない。片や、「つなみてんでんこ」という言い伝えを信じ、自分で身を守った小学生もいます。最後は、自分で決断するしかないのだと思います。

ということで、最近の私の課題は、「いかに子どもたちに教師の権限を委譲するか」です。最近取り組んでいることをご紹介します。

「マイ時間割」…各自に時間割を決めてもらいます。ただし、全てというわけではありません。特別教室の割り当ての関係や教科担任で他の先生にお願いをしている時間を省きます。現在は、自由進度学習を進めている「国語」「社会」「図工」「総合（ステップアップワーク）」の4教科をいつするのか決めてもらっています。右図のように、4教科を入れる時間を空欄にしておきます。自分の好きな教科ばかりに偏らないように、一週間で必要な時数は、左下に「国語①②③④」と示し、その時数は必ず入れてもらうようにしています。

研究全体会で、小林宏巳先生が「時間割を子どもたちに決めさせ

令和4年度 時間割表

A週

	10/17 月	10/18 火	10/19 水	10/20 木	10/21 金
8:30			外国語	道徳	~8:30 体育館
9:15					
9:20	理科	算数 (6国)		音楽	外国語
10:05					
10時休校					
10:30	算数 (6国)		家庭科	南小祭 体育館	南小祭 体育館
11:15					
11:20	南小祭 体育館		算数 (6国)	算数 (6国)	
12:05					
給食・昼休み・清掃					
13:35	自由進 度説明	南小祭 体育館			理科
14:20					
14:25			南小祭 体育館	クラブ	
15:10					

国語 ① ② ③ ④
社会 ① ② ③
総合 ① ②
図工 ①

裏面に続きます

ていた。」という話をされていたことがきっかけです。目からウロコでした。でも、面白そうだと思います。始めてみました。まだ始めたばかりですが、子どもたち生き活きと学習に取り組んでいます。国語の勉強をしている児童のとなりで、絵を描いている児童もいる。不思議な空間ですが、みんな真剣です。一斉の授業のときのような、ポーっと聞いているという姿はありません。

もちろん、一部には何をしたいのかわからず、集中して取り組めないという児童も確かにいます。でも、その子にピンポイントで指導ができるので、一斉のときより、困っている児童に手厚く指導ができます。

大きな行事も一段落したこれからの時期、ぜひ試されてみてはどうでしょうか？何事もまずはやってみる事です。うまくいかなかったら、他の方法を考えればいいんです。「トライ&エラー」ですよ。

「権限移譲」については、他にもできることはないかと考えているところです。先日、児童会担当の鹿間先生には相談に乗っていただいたのですが、「縦割り班のメンバーを6年生に決めてもらう」なんてこともできないかなあと。自分たちで決めたら、責任をもって下の子の面倒を見てくれませんかね。

「修学旅行先を自分たちで決める」これは、「きのくに子どもの村学園」の子どもたちが実際にやっていました。予算額に合わせて、宿泊施設から見学先まで全て自分たちで考えていました。もちろん、実際の予約も自分たちで取ります。運動会の種目も、全て子どもたちが決めていました。子どもVS先生の綱引き、とっても盛り上がっていましたよ。(映画『夢みる小学校』より)

運動会で思い出しましたが、この学校に来て1年だけ体育主任をしました。当時の教頭先生(現西根小)に、「応援団の練習期間や練習内容も応援団に決めさせたら。」とアドバイスをいただきました。当時は右も左もわからずで、前年踏襲になってしまい、実現できませんでした。今になってその言葉の意味がわかった気がします。

ということで、ダラダラと書いてきましたが、他にもいろいろとできそうなことはありそうです。ぜひみなさんも思いついたことあったら教えてください。「学びカフェ」でやってみるのもいいかもしれませんね。

行動の記録アンケート、よろしくお願いします。→

